

熊本学園大学商学部商学科（3年商業科生徒）

私は、熊本学園大学商学部商学科に合格しました。私が進路を決定したのは3年生になってからでした。それまでは、ただ「進学しよう」としか考えていませんでした。2年生の頃から先生方にいろいろな大学や専門学校を教えてもらっていましたが、自分のやりたいこと、なりたいものが分からず、ずっと悩んでいました。3年生になると周りの友だちも進路を決め始め、なかなか決めることのできずに焦りを感じていました。このままではいけないと思い、改めて自分の進路について考え直したとき、東高で学んだ商業をより深く学びたいと思いました。熊本学園大学には、税理士や公認会計士を目指すコースがあります。そのコースでは普通の講義とは別に、少人数で授業が行われ、授業内容もより高度なものを学ぶことができます。私はそこに魅力を感じ、熊本学園大学への進学を決心しました。

試験内容は小論文でした。新聞記事から出された課題文を読んで要約し、自分の意見を書くというものでした。私は小論文の練習への取り組みを始めるのが少し遅かったのもあり、試験前の放課後は学校の図書室に残り、遅くまで練習をしていました。主に、過去に出された小論文で書く練習をしていました。最初はなかなか書けず苦戦しました。しかし、先生に添削をお願いし、アドバイスをいただくことで少しずつ書けるようになっていきました。そして試験当日は、練習してきたことを思い出しながら、落ち着いて書くことができました。

最後に、私が皆さんに伝えたいことは、進路に向けた取り組みは早めに、そして積極的に行ってほしいということです。すでに進路を決めている人は、自分の進路に向けた取り組みを早くから始めてください。早くから始めておくことで、自信を持って試験に挑むことができると思います。また、進路がまだ決まっていない人は、今日の合格体験発表会をきっかけに自分の進路と向き合ってみてください。悩んでいる人は家族や友人、学校の先生などに相談するといいと思います。また、進路指導室にはたくさんの資料があるのでぜひ行ってみてください。進路を実現するのは自分自身なので、積極的に行動し、自分の進路目標達成のために頑張ってください。